

学校だより 志

「事故なく安全に過ごそう」



令和5年度 No. 2 1

夏休み特別号

令和5年7月26日

郡山市立小山田小学校

文責 校長 佐久間 誠

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

11 住み続けられるまちづくりを



17 パートナリシップで目標を達成しよう



1 学期を振り返って



～埼玉県でもがんばってください！～

1 学期終業式の中で発表した4年生の作文を紹介します。
小山田小で楽しい思い出ができたことがよく分かり、うれしく思いました。
埼玉県での生活が楽しみです。新しい学校での活躍を期待しています。がんばってください。

小山田小学校の思い出

ぼくは、小山田小学校でがんばったことはいっぱいありますが、その中の二つと、小山田小学校の思い出を三つ話します。

がんばったことの一つ目は、書道です。最初はきれいに書けなかったけど、止め、はらいをいしきして練習していくと、どんどん上手になっていきました。すると、書きぞめで金しょうをとることができました。

二つ目は、わり算の筆算のたしかめ算です。最初は、どれとどれをかけて、どれとどれをたすのかまったくわかりませんでした。でも、友達に教えてもらいながら、今ではスラスラできるようになりました。

小山田小学校の思い出の一つ目は、クラブ活動です。パソコンクラブで、スクラッチでプログラミングをしたり、タブレットで絵を描いたりしました。特に、タブレットで絵を描くことは、好きな絵を描けるので、とても楽しかったです。パソコンで、もっといろいろなことができるようになります。

二つ目は、郷土を学ぶ体験学習です。体験学習で行ったのは、あらい浄水場です。ふだん見ることができない地下のしせつを見学したり、しせつの人話を聞いたりしました。三春ダムから水をくみとり、浄水場で水をきれいにし、ぼくたちの家や学校の水道に水がとどきます。社会の授業で浄水場の学習をしてきましたが、想ぞうしていたより大きいしせつでびっくりしました。毎日使う水をつくるのに時間がかかるので、これからは水を大切に使いたいです。

三つ目は、この小山田小学校で、みんなとおにごっこをしたり、雪がっせんをしたりして遊んだことです。前に住んでいたところは、雪がふらなかったの、雪を見たときは本当にびっくりしました。すごくうれしかったです。

ぼくは、もうすぐ埼玉県に引っこします。小山田小学校でみんなと一緒に遊んだことは、一生わすれません。

新しい学校でも、友達をいっぱいつくり、勉強もがんばりたいです。

1 学期終業式の中で、子どもたちに話したこと

1 学期終業式の中で、まず、1 学期にうれしく思ったことを話しました。

- 縦割り班清掃で、6年生、5年生を中心に、集中して自分の役割をはたしていたこと。
- 大きな事故や大きなケガなく、安全で元気に過ごすことができたこと。



次に、夏休みに守ってほしいことをお願いしました。

- 1 規則正しい生活をおくってほしいということ。
- 2 計画的に学習や運動に取り組んでほしいということ。
- 3 「命を大事にする」ということ、つまり「事故にあわない」で安全に過ごすということ。

夏休みに入り、小中学生の痛ましい事故が発生しました。一番大切なものは「命」です。「自分の命は自分で守る」ことができるように、ご家庭でも夏休みの生活の仕方をお確かめください。